

試験日	2024年2月17日
入試種別	大学院（修士課程）入学試験
学部・研究科	法学研究科
科目名	法哲学
解答例又は採点時の評価ポイント	
<p>【問題1】</p> <p>まず、(1)フェミニズム思想の萌芽とその展開について、主要な論客の主張内容や論点の変遷を十分に理解し、正確に説明できているか否かが評価される。さらに、(2)これと関連する現代正義論および現代法理論の主要論点を適切に説明した上で、(3)フェミニズムの意義について詳細に論じることが求められる。</p> <p>【問題2】</p> <p>まず、(1)実定法の解釈において用いられる様々な解釈技法について適切に説明することが求められる。(2)それらと関連づけながら、国内におけるいわゆる「法解釈論争」の展開、およびドイツや英米における各種の法解釈理論について説明を加え、(3)法の解釈の必要性について詳しく論じることができているか否かを評価した。</p>	